
人間理解と看護

坂本 由希子 准教授

岩根 直美 准教授

野々口 陽子 助教

米島 望 助教

1 年次前期・必修

1 単位・30 時間

【概要・目的】

本科目は、看護の対象である人を理解するための基礎的な理論を学習し、看護の立場から人間をどう理解するかを探求する。そして、看護実践を行なう際に共通する基本的な看護技術であるコミュニケーション技術、環境を整える技術を習得する。また、これらの学習を通して、看護活動とは何かを自ら探求しようとする力を養う。

【到達目標】

- 1) 人間理解の基礎的理論について理解できる。
 - 2) 保健看護の視点で人間を探求することができる。
 - 3) 看護活動に共通する看護技術について理解できる。
 - 4) 対象とのよい人間関係を形成するためのコミュニケーションについて理解し、基礎的な技術が習得できる。
 - 5) 保健看護の視点から人間と環境との関連について理解し、環境を整える基礎的な技術が習得できる。
-

【内容・スケジュール】

- 1) ～ 2) ガイダンスおよび看護技術の基本 / 人間の欲求と看護のかかわり
 - 3) ～ 6) 人間関係を発展させる技術
 - 7) ～ 8) 人間と環境のかかわり
 - 9) 効率的で安楽な動きを作り出す技術 (ボディメカニクス)
 - 10) ～ 11) 環境を整える基本的技術①
 - 12) ～ 14) 環境を整える基本的技術②
 - 15) まとめ
-

【評価】

筆記試験 (70%)、技術試験 (20%)、レポート・出席や演習などの学習態度 (10%)

【教科書】

- 1) 深井喜代子編集：新体系看護学全書 基礎看護学② 「基礎看護技術Ⅰ」第6版 メヂカルフレンド社
 - 2) 深井喜代子編集：新体系看護学全書 基礎看護学③ 「基礎看護技術Ⅱ」第5版 メヂカルフレンド社
 - 3) 医療情報科学研究所編集：看護がみえる vol.1 基礎看護技術 メディックメディア
 - 4) 医療情報科学研究所編集：看護がみえる vol.2 臨床看護技術 メディックメディア
-

【推薦参考図書】

随時紹介する。

【その他】 学習サポート：実習室において自己学習と技術指導を受けることができます。(曜日などの詳細は別途)